

第3回ひたちサンドアート交流会 開催要項

【大会要項】

1. 趣 旨

本大会は、「ひたちサンドアートフェスティバル」と「バスケットボール」を融合させ、児童たちの夏の思い出づくりの一端を担い、仲間意識を高め、且つ、秋・冬期の公式戦へ向けた、厳しい夏の練習を乗り切る為の意欲を養う事を目的とした大会とする。

また、他地区のチームを招待し、先の震災以降も健在である、豊かな日立市の自然に触れてもらう事で児童の健全な心身を育成し、大会を通してバスケットボールの技術の向上を目指し、併せて地区同士の交流と親睦を深めるとともに、観光資源の活性化を図る。

2. 主 催

・ひたちサンドアートカップ実行委員会

3. 後 援

- ・日立市教育委員会
- ・公益財団法人 日立市体育協会
- ・日立市スポーツ少年団本部
- ・一般社団法人日立青年会議所
- ・ひたちサンドアート実行委員会

4. 期日及び会場

平成26年7月20日(日)・21日(月) 十王スポーツ広場体育館 他

5. 日 程

- ・ 集合時間 8時
- ・ 代表者会議 8時30分
- ・ 第1試合 8時45分

※ 次の試合は前試合終了10分後に開始します。

※ 1日目は試合終了後、河原海岸にてひたちサンドアートフェスティバルに参加。レクリエーションを実施。

6. 参加資格

- 1) スポーツ安全協会傷害保険に加入済みである、小学生及び指導者とする。
- 2) 男女一緒の混合チームでも参加できる。
 - ・男子が多ければ男子のチームとして参加。
 - ・女子が多ければ女子のチームとして参加。
- 3) 1チーム5人以上の選手登録が出来るチーム。

7. 参 加 費

1チーム:5,000円

8. 組み合わせ

- 1日目 リーグ戦により1～3位の各リーグを決定
- 2日目 1位通過チームはトーナメント戦を行い、順位を決定する。
2位3位4位チームは交流戦を行う。

9. 競技方法

- 1) 競技方法は、トーナメント戦を原則として、参加チーム数により決定する。(基本二日間)
- 2) ベンチは組み合わせ番号の若いチームが、オフィシャル席に向かって右側、ユニフォームは白色を着用する。

- 3) ベンチは、選手 15 名以内、コーチ1名、アシスタントコーチ2名、マネージャー1 名、帯同審判 1 名の 20 名とする。
- 4) 試合時間は、5 分4クォーター制とし、同点の場合延長戦(3分間)を行う。また、各延長時限の前に2分間、おく。
- 5) 1 試合の出場人数は原則 10 名以上とするが、10 人満たない場合は
 - ・5 人の場合は、全員 4Q試合に出場する。
 - ・6 人の場合は、2 人 4Q以上出場し 4 人が 1Q休む。
 - ・7～9 人の場合は、全員が 2Q以上出場し全員が 1Q休む。
- 6) 試合中に選手が 3 人になった時点で没収試合とする。
但し、時間の許す限り再試合を実施しても良い。
- 7) 上記以外の項目については、現行のミニバスケットボール競技規則に準ずる。

10. そ の 他

- 1) 各チームは必ず審判を帯同する事。その際、審判員は審判ウェア及びワッペンを着用する事。
- 2) 各会場の準備、片付け等は、参加全チームで取り組んでください。
- 3) 審判割り当て表、TO割り当て表に基づき運営にご協力お願いします。
- 4) 体育館の使用については会場の規定に従う。特に上履きと下履きの区別と持ち物の整理と管理を十分にし、ゴミは各自持ち帰る事、会場の設備備品等の破損の無いよう、十分に徹底してください。誤って破損などがあつた場合は、本部役員に必ず報告する事。
- 5) 選手やチーム関係者の競技中、または大会中の事故や傷害については、主催者は一切責任を負わない。

11. 緊急病院案内

- ・ 緊急医療情報コントロールセンター (029-241-4199)
- ・ 日立総合病院 (0294-23-1111)

12. 表 彰

- 1) 優勝・準優勝・三位
- 2) 個人賞 各チーム 2 名

13. そ の 他

- 1) 『ひたちサンドアートフェスティバル』オフィシャルホームページ
http://www.hitachijc.or.jp/hitachi_sandart/index.html

14. 参加チーム(予定)

(市内全チームに案内送付済み)

- ① 男子 市内 8 チーム 県・市外 17 チーム 計 25 チーム
 - ② 女子 市内 8 チーム 県・市外 17 チーム 計 25 チーム 合計 50 チーム
- 参加チーム別途用紙記載。

以 上